

筑波大学心理学研究

第56号

2018

目 次

村川友哲・高橋阿貴・小川園子：内側視索前野を中心とした養育行動の 神経内分泌学的基盤に関わる研究の動向	1
外山美樹：課題遂行におけるエンゲージメントがパフォーマンスに及ぼす影響 ——エンゲージメント尺度を作成して——	13
長峯聖人・外山美樹：本邦におけるノスタルジアの機能的特徴 ——感傷を伴う懐かしさという観点から——	21
原田佑規・原田悦子・須藤 智：認知的熟慮性検査（CRT）における 項目間等価性および呈示順序・教示効果の検証 ——大学生集団実験による検討——	27
相川 充・酒井智弘：感謝体験の想起に伴う“申し訳なさ”が感謝介入の 肯定的効果を妨げる現象	35
成田恭代・松井 豊：役割期待が自己呈示行動における否定的感情に及ぼす影響	43
松井 豊・高本真寛：心理学における数量化理論第Ⅲ類の利用について	59
岡安朋子・飯田順子：小中学校における多職種連携および多職種による 援助チームの研究の動向と課題	67
心理学域報告	81

編集委員会

編集委員長 加藤 克紀

編集委員 大塚 泰正
濱口 佳和
原田 悦子
山田 一夫
湯川進太郎

編集幹事 梶田麻菜美
英文校閲 テリージョイス

編集ならびに著作権に関する規程

1. 本誌は、筑波大学人間系心理学域（以下 心理学域）の機関誌として、原則として年1～2回発行する。
2. 本誌の編集は、心理学域内にある編集委員会の責任のもとに行われる。
3. 本誌は、原則として心理学域に所属する教員ならびに教員と連名の研究協力者の、心理学に関する論文の掲載にあてる。
4. 論文は未公刊のものに限る。
5. 論文は、編集委員によって審査され、その掲載の可否が決定される。
6. 論文の原稿は、所定の執筆要項に準拠したのものに限る。
7. 論文の印刷に関し、要する費用は執筆者の負担とする。
8. 本誌は筑波大学電子図書館に収録される。
9. 本誌に掲載された論文の著作権は心理学域に帰属する。ただし、内容についての責任は著者が負う。

筑波大学心理学研究 第56号

2018年8月31日 印刷

2018年8月31日 発行

編集 筑波大学心理学研究編集委員会

委員長 加藤 克紀

発行 筑波大学人間系心理学域

代表者 原田 悦子

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1

電話 029(853)4597

印刷 株式会社イセブ

〒305-0005 茨城県つくば市天久保2-11-20

電話 029(851)2515

Tsukuba Psychological Research

No. 56

2018

Contents

MURAKAWA, Tomoaki, TAKAHASHI, Aki and OGAWA, Sonoko: Neuroendocrinological basis of maternal behavior: A review on the role of the medial preoptic area of the hypothalamus	1
TOYAMA, Miki: Engagement and task performance: Development of the Engagement Scale for task performance	13
NAGAMINE, Masato and TOYAMA, Miki: The functional features of nostalgia in Japan: Focus on the concept of “ <i>natsukashisa</i> with sentimentality”	21
HARADA, Yuki, HARADA, Etsuko T. and SUTO, Satoru: Examination of Cognitive Reflection Test (CRT): Homogeneity of questions, order effects, and effects of instruction	27
AIKAWA, Atsushi and SAKAI, Tomohiro: A phenomenon that feeling sorry upon recalling the experience of gratitude interferes with the positive effects of gratitude intervention	35
NARITA, Yasuyo and MATSUI, Yutaka: The effects of role expectations on negative emotions derived from making self-presentations	43
MATSUI, Yutaka and TAKAMOTO, Masahiro: Utilizing quantification theory type III within psychology	59
OKAYASU, Tomoko and IIDA, Junko: Review of studies on multidisciplinary collaboration and multidisciplinary teams at elementary and junior high schools	67
News and notes	81